

ヒラメの放流について、下記の内容で大阪府を通じて令和4年5月25日に報道提供を行いました。

## 栽培漁業センターで育った

# ヒラメの稚魚 10万尾を放流

(公財)大阪府漁業振興基金栽培事業場では、大阪湾の魚介類資源を増やすため、キジハタやトラフグなどの稚魚を生産し、自然の海に順応できる大きさにまで成長させて放流する「つくり育てる漁業(栽培漁業)」を推進しています。

このたび、ヒラメの稚魚が放流に適した大きさに成長しましたので、下記により放流を行います。

### 記

1. 放流対象種 ヒラメ
2. 放流尾数 100,000尾 (サイズ:全長8cm)
3. 放流日時・放流場所・放流尾数

令和4年5月31日(火)	10:00~	泉佐野市地先
〃	11:00~	泉南市岡田地先
〃	13:30~	泉南市樽井地先
令和4年6月1日(水)	10:00~	阪南市尾崎町地先
〃	11:00~	阪南市西鳥取地先
〃	13:30~	阪南市箱作地先
令和4年6月2日(木)	10:00~	岬町淡輪地先
〃	11:00~	岬町深日地先
〃	13:00~	岬町谷川地先
〃	14:00~	岬町小島地先
令和4年6月3日(金)	11:00~	田尻町地先

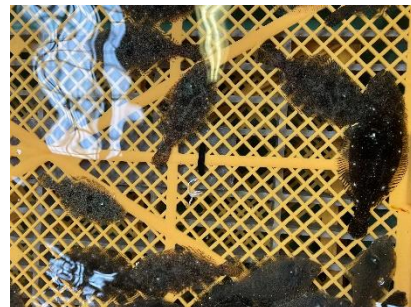
※放流尾数は、各箇所につき約9,100尾です。

4. 放流後の成長 年末頃には全長約35cm(約400g)に成長し、漁獲対象サイズになります。
5. その他 中間育成については、水産技術センターの技術指導を受けています。

(注)取材を希望される方は、事前に栽培事業場(TEL072-495-0516)までご連絡ください。放流場所等の詳細について説明させていただきます。なお、当日の気象状況などにより、日程や放流方法を変更する場合があります。



【育成中のヒラメ (50mm サイズ)】



【放流前のヒラメ (80mm サイズ)】